

I. 平成 24 (2011) 年竿釣り漁業が対象とするビンナガ来遊資源動向

(独) 水産総合研究センター 国際水産資源研究所
水産庁増殖推進部漁場資源課

平成 24 年竿釣り漁業が対象とするビンナガ来遊資源動向について検討した。はえ縄 CPUE と竿釣り CPUE とに有意な相関関係が得られていないとの理由から平成 19 年以降、竿釣りによって漁獲されるビンナガ来遊動向予測を実施していない。平成 18 年まで実施されていた予測方法に替わる方法論は十分に検討されていないのが現状であるが、来遊に関連する基本的な情報を提示することは重要である。そこで、平成 24 年は、はえ縄 CPUE 等の情報を提供する。なお、本章は第 II 章、第 III 章の内容の一部を抜粋し、とりまとめたものである。

1. 来遊資源の豊度に関する情報

1.1 はえ縄

ビンナガ豊度の指標として 1~3 月期の特定海域 (30°N~33°N、133°E~140°E、図 1) における、まぐろはえ縄で漁獲された年齢別ビンナガ CPUE (釣钩 100 本当たりの漁獲個体数) を図 2 に、過去の CPUE との比較を表 1 に示す。平成 24 (2012) 年における全年齢込みの CPUE は 6.36 と平成 23 (2011) 年から増加し、過去平均値 (3.69; 2007 年~2011 年の平均) と比較すると高い水準であった。3 歳魚 (竿釣りの 4 歳魚に相当) の CPUE は 4.43 で平成 23 (2011) 年から増加し、過去平均値 (1.75) よりも高い水準であった。4 歳魚 (竿釣りの 5 歳魚に相当) の CPUE は 1.72 で平成 23 (2011) 年から増加し、過去平均値 (1.08) よりも高い水準であった。5 歳魚以上 (竿釣りの 6 歳魚以上に相当) の CPUE は 0.21 で、平成 23 (2011) 年および過去平均値 (0.86) を下回った。

1.2 竿釣り

竿釣り 3 歳魚に関する情報として、平成 23 (2011) 年竿釣り 2 歳魚の CPUE は 0.04 (有漁日・隻あたり 1000 個体) で、平成 22 (2010) 年 (2.44)、過去 5 年平均 (0.55) と比較すると低い水準であった。

表 1. 平成 24 年竿釣りビンナガ来遊資源動向に関する指標

年齢	CPUE				比較		竿釣り 2012 年 漁期での年齢	
	H22 (2010)	H23 (2011)	H24 (2012)	過去 5 年平均	(最新年/過去) 前年比	過去 5 年 平均比		
竿釣り	2 歳	2.44	0.04	—	0.55	0.02	0.07	3 歳 (5~6 kg)
	全年齢込 み	3.90	3.24	6.36	3.69	1.96	1.72	
はえ縄	3 歳	1.67	1.96	4.43	1.75	2.26	2.53	4 歳 (7~11 kg)
	4 歳	0.92	0.69	1.72	1.08	2.49	1.59	5 歳 (12~15 kg)
	5 歳以上	1.30	0.59	0.21	0.86	0.36	0.24	6 歳 (16 kg 以上)

*竿釣り 2 歳魚の CPUE は大型竿釣り船のみから計算した値である。

**平成 23 年竿釣り 2 歳魚が、平成 24 年竿釣り 3 歳魚となる。

2. 来遊資源の魚体および年齢に関する情報

平成 24 (2012) 年 3 月の特定海域におけるはえ縄漁業では、75 - 76 cm にモードを持つ魚群が卓越した (図 3)。ビンナガの移動海域および成長に不明点が多いが、この魚群は成長し 77 cm 前後 (4 歳魚) となり竿釣りの対象となると考えられる。

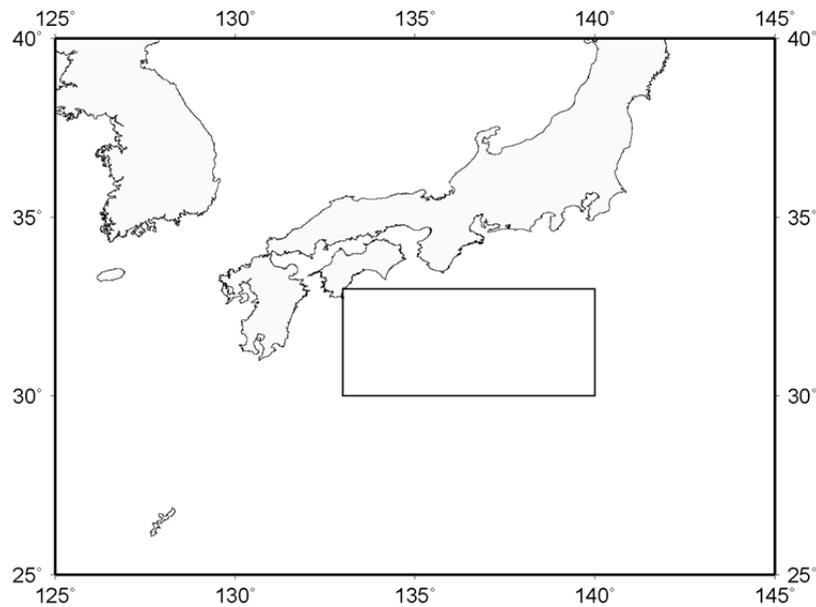


図 1. 特定海域：30°N～33°N,133°E～140°E

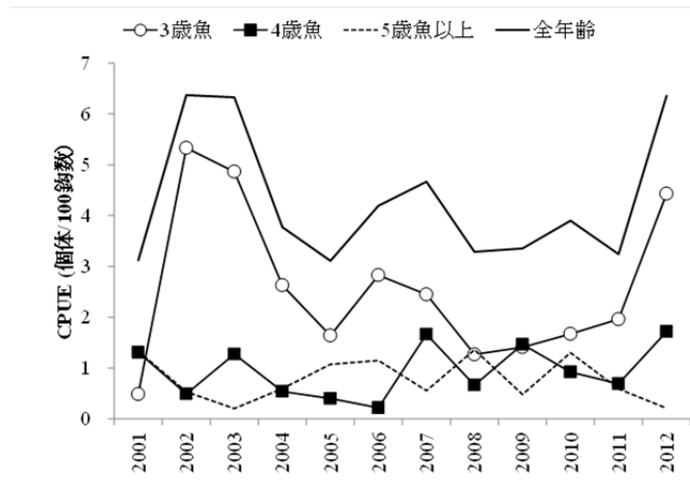


図 2. 特定海域 (30°N～33°N,133°E～140°E) におけるはえ縄漁獲のビンナガ全年齢・年齢別 CPUE

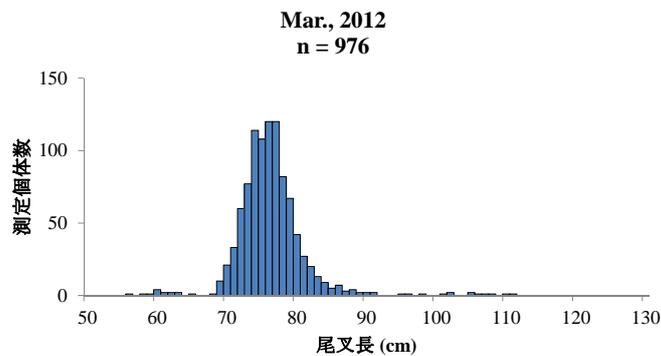


図 3. 平成 24 年 3 月特定海域 (30°N～33°N,133°E～140°E) におけるはえ縄によるビンナガ体長組成